

## 平成28年度自衛隊神奈川援護懇話会総会等支援 「就職援護に関する情報共有と就職援護基盤の充実」



平成28年度自衛隊神奈川  
援護懇話会総会



講演する神奈川地本部長  
松田1等海佐

自衛隊神奈川地方協力本部（本部長 松田辰雄1等海佐）は、7月1日（金）「平成28年度自衛隊神奈川援護懇話会総会」を支援した。

当援護懇話会は、神奈川県内の企業主が自衛隊退職者の就職援護等について協力し、県内産業の発展に寄与するとともに、自衛隊の健全な育成維持に貢献することを目的として設立された団体で、県商工会議所連合会を中心に200社を超える企業が加盟している。横浜市内で行われた総会には、40社以上の会員企業が集い、昨年度事業報告や今年度事業計画等について審議した後、本部長から「サイバー攻撃の現状と我々がなすべき対策」と題して講演を行い、企業と自衛隊間の融和を図った。また、県内に所在する各部隊長等を交えた懇親の場においても、就職援護に関する情報共有や認識の統一を図るべく意見交換を行った。

神奈川地本は「今後も当懇話会を積極的に支援し、就職援護基盤の充実が図れるよう連携を強化していく」としている。

## 神奈川県自衛官募集相談員全体会議を開催



全体会議で挨拶する本部長



平成27年度募集成果を報告する  
募集相談員会長

自衛隊神奈川地方協力本部（本部長 1等海佐 松田辰雄）は、7月4日（月）、ロイヤルホールヨコハマ（横浜市中区）において、募集相談員121名の参加を得て、「平成28年度自衛隊本会議に先立ち、神奈川県自衛官募集相談員会長連絡協議会会長 堀江則之氏から、7月1日の募集解禁に伴い、募集相談員一同、より一層の募集協力を約束するとの心強いご挨拶をいただいた。

会議では、各地区募集相談員会から平成27年度の活動状況の紹介があり、様々な施策について情報を共有するとともに、地本からは、平成27年度の募集成果及び平成28年度募集施策の説明を行い、協力を求めた。

ビデオ放映では、最新版のDVDを上映し、自衛官の入隊から退官、セカンドキャリアまでを分かりやすく紹介し、自衛隊に対する理解促進を図った。

会議の最後に本部長が、地本と募集相談員との連携の在り方について一案を提示しつつ募集相談員に対する強い協力を依頼した。

自衛隊神奈川地方協力本部は「今後も各地区募集相談員会との緊密な連携により厳しい募集環境を克服し、任務達成にまい進する」としている。